



情報化社会とIT革命

情報化社会とは

- 物や資本などにかわって知識や情報に価値が置かれ、情報の生産・収集・伝達・処理を中心として社会・経済が発展していく社会。(コトバンク)

通信技術とコンピュータの飛躍的な発達を背景として、
1960年代後半ころから日常的にも広く用いられるようになった

工業化社会

- モノの大量生産、エネルギーの大量消費で発展していく社会
- 産業革命により移行

モノが中心

情報化社会

- 情報の価値を中心に社会経済が発展していく社会
- IT革命により移行

知識や情報が中心

IT革命

- 1990年代後半からのインターネットに代表される
情報技術の急速な発展がもたらした、社会全般にわたる構造変革
- IT革命が進んだ社会＝高度情報化社会
- 現在はユビキタス社会へ

モノの価値が大きく変わる

〈工業社会〉

- モノを誰かに私と自分の分が減る
- みんなが同じものを持てばそのモノの価値は下がる

収益逓減の法則

モノの価値が大きく変わる

〈情報社会〉

- 情報(知識)は他人に渡しても減らない
- 一個あれば何個の需要でも応えられる
- 普及すればするほど価値が上昇することも

収益遞増の法則

メットカーフの法則

- 収益遞増の法則
- 「情報の価値は利用者数の2乗に比例する」

ギルダールの法則

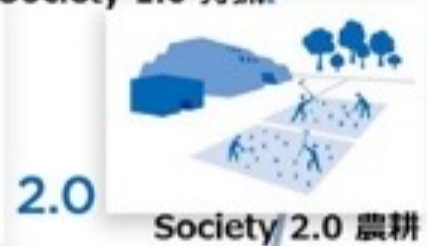
- 「通信網の帯域幅は6ヶ月で2倍になる」

新たな社会 "Society 5.0"

5.0



1.0
Society 1.0 狩猟



2.0
Society 2.0 農耕

4.0



Society 4.0 情報



Society 3.0 工業

3.0

(内閣府作成)

情報化社会の問題点

- しっかりとした選択能力をもたないと、過剰な情報に振り回されて適切な判断ができず、混乱におちいる危険性
- 情報の量は多くても、意思決定にとって有用な情報が不足しているという、質的な貧困状態
- 情報を秘匿したり故意に歪めたりする情報操作によって、人々の適応な行動を誤らせる危険性



人々の情報リテラシー、危機管理能力
プライバシーや情報モラルに対する意識が求められている

参考資料

- 情報社会とわたしたちの暮らし 総務省

https://www.soumu.go.jp/hakusho-kids/use/live/live_01.html

- ICTインテリジェント産業をめぐる経済学的論点 九州大学大学院経済学研究院 実積寿也

https://www.soumu.go.jp/main_content/000406328.pdf

- 情報化社会の特徴 小暮仁

<http://www.kogures.com/hitoshi/webtext/shakai-itshakai-tokucho/index.html>

- Society 5.0 内閣府

https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/